

過去の公募説明会におけるQ&A

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、今年度の調査事業の公募におきましては、公募説明会を開催いたしません。ご不明な点がありましたら、過去の公募説明会における下記Q&Aをご参照いただくか、ホームページに記載の問い合わせ先にお問い合わせください。

事業	質問	回答
共通	応募書類の提出日は提出期限より早くても問題ないか。	問題ありません。
	予定価格を下回る応募がなく再募集を行う場合、審査、採択の工程にも遅れが生じるか。	工程に影響する場合もあり得ます。
	募集締切日の直前に株主総会があるため、一般管理費率の根拠が変更になる恐れがあるがどうすればよいか。	応募書類作成時点における直近の確定値を用いて算出してください。
	応募書類のうち、登記簿を現在更新手続き中であり、最新版の提出が間に合わない場合はどうすればよいか。	応募時点の一番新しいものを提出してください。更新完了後に速やかに最新のものを提出してください。
	事業期間中に支払いまで行えなかったものはどのように支払いの確認をするのか。	事業期間終了後であっても、支払い完了時点で確認書類の写しを提出していただきます。
	事業の中で設置する委員会の委員についてはNEFが指名するのか。	受託者にて候補者を選定していただき、NEFとの協議を経て受託者が委嘱してください。
	委員会の回数は仕様書で指定された回数どおりでなければならないか。	仕様書では目安の回数を記載しています。事業の内容に応じて提案してください。
	中間検査は実施するのか。	原則として、中間検査を実施いたします。
	公募要領に「採択決定後から委託契約締結までの間に」「業務内容・構成、業務規模、金額に変更が生じる可能性があります」とあるがどうということか。	最終的な実施内容、契約金額については、経費項目ごとに本事業の遂行に必要な費用等を確認し、応募者と調整した上で決定させていただきます。
技術情報の調査事業	他の事業は工期が2月までなのに本事業だけ工期が3月中旬までとなっているのはなぜか。	事業終了後に確定検査を行う必要があることから、基本的に工期は2月までとしていますが、本事業については、2月下旬～3月上旬にIEA執行委員会等の行事が設定されることが多いためです。
賦存量調査事業	実現可能性評価は前年度に選定された有望地点すべてに行うのか。	詳細調査にあたってはダム管理者の承諾が必要なため、受託者がダム管理者に手順説明等を行い、同意が得られた地点を調査していただきます。
	制度的課題調査事業の仕様書において、賦存量調査事業で得た流量データをDBに掲載するとあるが、データ提供元に許可を得る手続きはどちらの受託者がするのか。	今年度の制度的課題調査事業の受託者に実施していただきます。
人材育成等事業	研修の講師として前年度の講師を紹介していただくことは可能か。	前年度の委託先が選定したものであり、NEFからは紹介できません。
	テキストは新たに作成しなければならないのか。	新規作成は必須ではありません。NEFのホームページに掲載している前年度のテキストを参照し、必要に応じて追加・削除・修正等を行うことでも構いません。
	応募段階では具体的な研修場所を確定できてなくても良いか。	提案書では候補地を挙げてもらうことでも構いません。
制度的課題調査事業	他のウェブサイトには流量データが掲載されているダムのデータをNEFのDBに反映する場合も、当該ウェブサイト管理箇所の許可が必要か。	過年度に当該ウェブサイト管理箇所に相談し、転載可であることを確認しておりますので、許可は必要ありません。